

もっと身近に

まつばら
市議会
だより

No.183

令和3年第3回定例会

議案審議

特集 決算審査

こんなことを決めました

注目の議論！

編集/発行 令和3年11月1日 松原市議会 〒580-8501 松原市阿保 1-1-1/072-334-1550

請願内容

- ・ 市民への「地域猫活動」の周知
- ・ ボランティアや地域に対する活動資金のサポート
- ・ ボランティアの育成や譲渡会の開催並びにシェルターの確保等支援

質疑応答

問 請願採択後の市の対応について、懸案課題は請願書に記載されている以外にもある。大きな枠で捉え対策をさらに進める必要がある。現時点でどう考えているか。

答 これまで大阪府や町会、地域のボランティア団体と連携して課題解決に当たってきた。また、広報での特集記事で啓発を行っているが、今後は請願の内容も含めて今以上のことを検討していきたい。

背景
住民が「飼い主のいない猫（野良猫）」の糞尿に悩まされ、その仔猫がガラスやイタチ等に襲われ、事故や寒さで命を落としている。また、無責任な餌やりや多頭飼育崩壊等によって地域間トラブルが発生する一方、可哀そうな野良猫を減らす活動に対して、地域住民の理解が進んでいない。



PICK UP

2

人と猫が共生する社会の実現に向けた公的支援についての請願書を採択しました

こんなことを決めました

〈議案審議〉

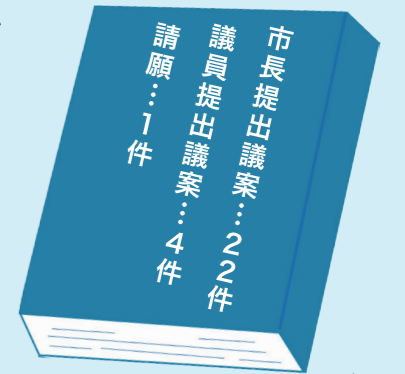
令和3年第3回定例会は9月8日から10月5日までの28日間行いました。提出された議案・請願は計27件で、慎重に審議しました。

※議案一覧・採決結果は6ページの議案と結果をご確認ください

全議案はこちらへ
▶▶▶▶



今号ではこの中から2件 PICK UP します



国と関係機関への意見書と決議書を提出しました。

地方自治法第99条の規定に基づき9月定例会では3件の意見書と1件の決議書を議決し、令和3年10月5日に国と衆・参議院議長、関係機関に提出しました。意見書と決議書は松原市議会ホームページで公開しています。右のQRコードを読み込んでご覧ください。



コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める 意見書

出産育児一時金の増額を求める 意見書

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める 意見書

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する抗議 決議



質疑応答

問 人が増えることよっての駐車場の確保について

答 基本は、乗り合いでの来場をお願いしているが、セブンパーク天美と災害時の協定を結ぶので、駐車場の利用も協力

問 利用者の安全対策について不審者対策や交通事故対策（新たなセクションは、道路を横断しなければならない）は？

答 管理者によるパトロールなど、工夫した取り組みを管理者と協議していく

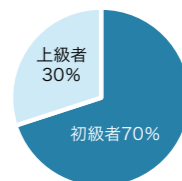
問 市民への還元について松原市内、市外の利用料は同一料金。差はつけられないか

答 周辺に同様の施設もなく、誰もが気軽に使えるように同一料金になっている

利用者の増加に伴い安全対策のために改修を行う。東京オリンピックにて、西矢さんが金メダルを獲得されたことにより注目を浴び、問い合わせも増加。スクールも定員オーバーとなるクラスもあり、初心者の利用が増えている。今回の改修では上級者が利用できない新たなセクションを設置する。今年度中に開設する。



利用者の割合



PICK UP

1

議案第47号令和3年度松原市一般会計補正予算（第6号）
スポーツパークまつばらが広くなります



松原市議会では決算特別委員会（委員数10名）で新型コロナウイルス感染症に関する事業をはじめ、全事業の決算審査を行い、合計73項目について質疑がありました。その中から6つの事業の議論を取り上げます。

わたしたちの税金、ちゃんとつかわれた？



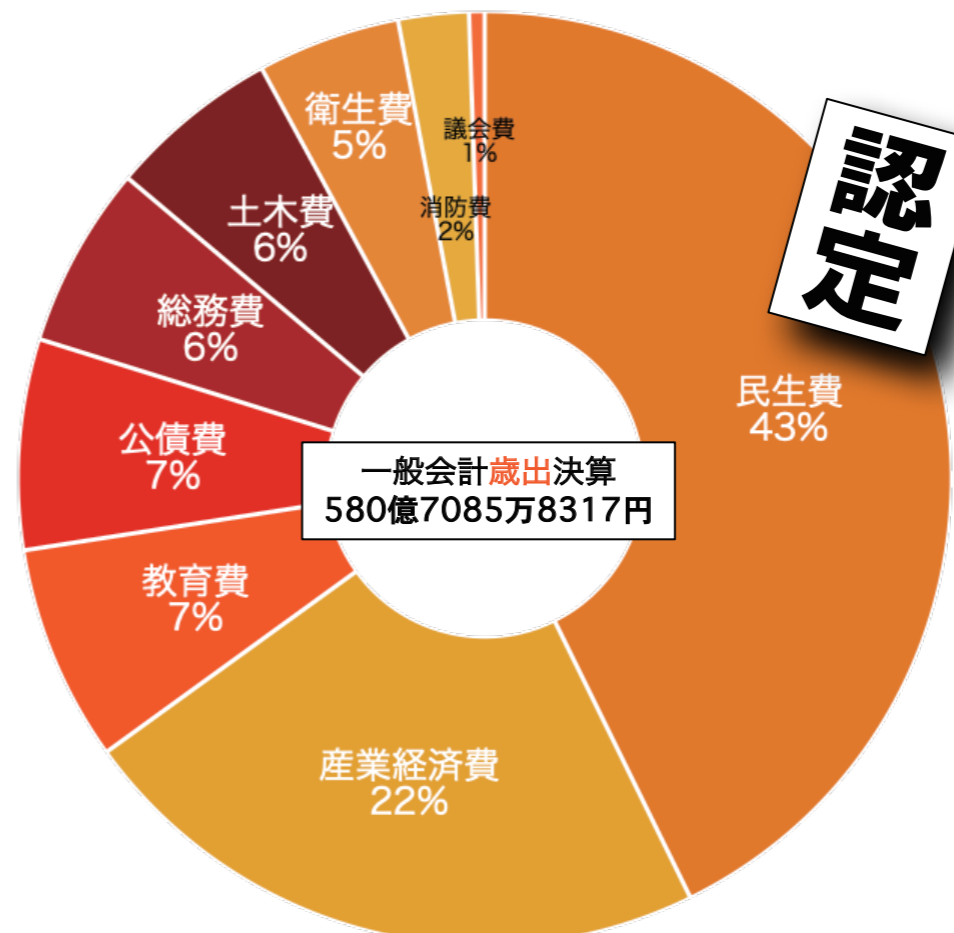
決算 令和2年度 審査

特集

前年度予算が適切に使われているか審査します。本市議会では決算特別委員会を設置して審査しており、市民の皆様の税金の使われ方を最後までしっかり確認しています。

① 一般会計

の決算を認定しました。



一般会計歳入決算 587億1379万1274円

② その他の会計

の決算も全て認定しました。

	歳入	歳出	
特別会計	国民健康保険会計	140億9458万4千円	157億458万9千円
	介護保険会計	119億7553万1千円	118億9102万2千円
	後期高齢者医療会計	19億3091万4千円	19億250万5千円
	財産区会計	15億6592万4千円	6090万7千円
企業会計	水道会計	21億30万円	20億9474万8千円
	下水道会計	36億3779万7千円	37億3906万3千円
合計	353億505万円	353億9283万4千円	

給食の無償化を今後も続けないのか？
 令和2年度2・3学期分の学校給食費を無償化により子育て世帯の家計に経済的支援を実施。
【学校給食業務事業費 4億7745万9千円】

問 無償化を実施した経緯と効果は？
答 コロナの影響で苦しい家庭が多く、家庭の助けと、子どもたちの給食を守るために決断した。子どもの多い家庭にはよい影響があった。

問 今後も続けてほしいという声にどう応える？
答 無償化には年間約3億5千万円必要。市長選挙の公約でもあるので、継続する方向で財源確保から取り組む。

がんばる事業者応援事業の参加事業者は？
 事業者の支援と市内消費促進のため、「割引クーポン券」を2回、全世帯に配布した。
【市内事業者応援事業費 4497万円】

問 どれぐらいの店舗が参加したのか？
答 1回目150店舗、2回目246店舗で、実際に参加した店舗の2回実施合計は283店舗だった。

問 参加した店舗の業種と規模は？
答 ほぼ小規模事業者か個人。業種は小売業67店舗・飲食業46・サービス業37、2回目は小売業99店舗・サービス業80・飲食業67だった。

市独自のPCR検査センターの効果は？
 コロナ感染症の早期発見・早期治療・感染拡大防止のためPCR検査センターを市内に開設。
【松原市PCR検査支援事業費 953万7千円】

問 良い事業なのに予算が余った理由は？
答 検査の経費が安く済んだのではなく、予定よりも看護師派遣の交通費やタクシー代や上下水道の引き込み関係の経費が安く済んだため。

問 かかりつけ医でPCR検査を受けられないのか？
答 今は保健所の指示が必要。医師会と協力して診療所等でもPCR検査を受けられるような環境を作っていく。

住宅ローン対象者への制度の周知は？
 住宅ローン支払者に支援金を支給し経済的負担を軽減するために実施した。
【臨時住宅ローン支払者支援金事業費 6763万5千円】

問 対象者は事業のことを知っていたのか？
答 広報やSNS、銀行や不動産会社にも周知し、がんばる事業者応援クーポンにも掲載。行き渡っている。

問 予算が余った理由は？
答 住宅ローン者数の正確な情報がなく、国勢調査と家計調査から見込みで予算を算出したので実数とずれていた。

なぜ、他市より長く休館したのか？
 コロナ感染拡大で令和2年4月8日から令和2年度末まで臨時休館していた。
【少年自然の家管理事業費 4339万7千円】

問 他市よりも休館期間が長かったのはなぜ？
答 クラスタを起す可能性を考慮した。小学校の林間学習で利用する施設でもあり子どもたちの安全を守るため。

問 老朽化や財政状況を考えると運営が困難では？
答 少年自然の家は維持管理に一定の経費がかかる。施設の利用方法を慎重に検討していく。

元希者応援タクシー利用券の利用は？
 75歳以上の元希者に対して商品券(3500円分)とタクシー利用券(1500円分)を配布した。
【元希者応援事業費 9945万円】

問 商品券よりも利用が少なかった理由は？
答 外出が困難な高齢者の外出と免許証返納者への支援になった。使用率は46.1%だが効果があった。

問 利用期間や譲渡制限が利用の妨げでは？
答 利用期間は3ヶ月弱で譲渡制限もしたが、ある程度制限の緩和もあり、妨げではない。

委員から市への提言です

常任委員会協議会での議員から市への質問・提言の概要です。福祉文教委員会協議会で2名、総務建設委員会協議会で4名の委員が質問を行いました。



福嶋光広 委員



学校・園のコロナ関連予算について

今年度も昨年同様のコロナ感染対策予算で少しでも保護者や教員の負担を少なく

学校・園のコロナ対策について

- ・コロナ感染によって休んだ園児の保育料は？
- ・子育て応援「しんきげきといっしょ」の中止を

タブレットの活用について

読み、書き、計算の基本学習を削らぬ配慮を！

植松栄次 委員



公民館等の公共施設の維持管理について

天美公民館並びに図書館、道夢館、恵我図書館等、市民の財産の適切な管理を

田井城文化教育地区について

- ・地区の安全対策や文化会館の設備更新を
- ・珈琲店には地域に相応しい文化の発信を

森田夏江 委員



空き家条例制定を前に！

空き家条例制定はゴールではなくスタートだ人員や予算の増額を！

コロナ対策は全庁連携で！

コロナ感染症は災害として全庁をあげた取り組みを(備蓄品・防災倉庫の増設・公共施設の設備の強化)

平野良子 委員



財政シミュレーションの公開はいつ？

将来の財政状況推計を市民に公開するべきだがいつするのか。財政見通しに基づいて財政健全化を進めるべきだがその計画すらないのは問題では。

商業施設をペット同伴車両の避難所に！

11月開業予定のセブンパーク天美の広い駐車場を、災害時にペット同伴車両専用の避難所として活用できるように要望を。

野口真知子 委員



市内公共施設循環バスについて

2年前のぐるりん号運行にかかるアンケートの分析結果。利便性向上につなげるように

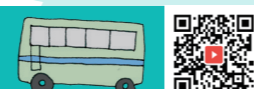
松原市のごみ問題について

- ・不燃物粗大ゴミ電話申込制から5年の総括は？
- ・ふれあい収集の進捗状況は？

大塚青少年運動広場の改修について

進捗状況とテニスコートの利用者数・利用率は？

河内徹 委員



ぐるりん号の運行について

まちづくりが進み、新たな道路開通に伴う増便やコースの見直しについて、セブンパーク天美のオープン後、利便性を活かした取り組みについて考えてほしいことを訴え、特に市内の東部地域の方は、河内天美駅から遠いこともあり交通が不便な地域について考えていただきたい。

議案と結果

議案等は
こちらへ
▷▷▷▷



全会一致の議案等		結果	結果
件名	結果	件名	結果
令和3年度松原市一般会計補正予算（第6号）	可決	令和2年度小川財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和3年度松原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	令和2年度一津屋財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和3年度松原市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	令和2年度別所財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和3年度松原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	令和2年度田井城財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定
松原市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	可決	農業委員会委員の任命について	同意
令和2年度松原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	丹南財産区管理委員の選任について	同意
令和2年度松原市水道事業会計決算認定について	認定	人と猫が共生する社会の実現に向けた公的支援についての請願書	採択
令和2年度松原市下水道事業会計決算認定について	認定	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可決
令和2年度丹南財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定	出産育児一時金の増額を求める意見書	可決
令和2年度若林財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書	可決
令和2年度岡財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定	北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する抗議決議	可決
令和2年度大塚財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定		

賛否が分かれた議案の結果	公明党		日本共産党		自由民主党		大阪維新の会		まつばら未来		無所属		議決結果							
	依田真美子	河内徹	中尾良作	三重松清子	植松栄次	野口真知子	福嶋光広	森田夏江	中田靖人	篠本雄嗣	紀田崇	池内秀仁※		大河内達矢	鍋谷悟	平野良子	河本晋一	松井育人	田中厚志	
令和2年度松原市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和2年度松原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和2年度松原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和2年度松原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	認定

※池内秀仁議員は議長（自由民主党）のため通常採決に加わりません。賛否同数の時のみ可否を決定します。



日本共産党
森田夏江



公共施設の跡地活用は地域住民の願いを聞け

問 この間統廃合となった公立幼稚園跡地の活用について突然サウンディング調査で市場へ委ねるなど、地域住民の声を何ひとつ聞かずに進めている。市の土地は市民の財産、地域住民の声を聞き願いに沿った活用をすべき。

答 市民の声を聞くことは、重要と考えている。市場調査を進めながら広

く声を聞き財産運用をする。

問 コロナ感染症の情報収集と的確な市独自の対応は？

答 入院が必要な方、自宅療養・宿泊療養は保健所長の判断、病床数の確保は引き続き要望する。

問 市独自でのPCR検査の実施を。せめて自費のPCR検査をする市民への補助制度をつくるべき。

答 PCR検査は大切な柱だが、今後、必要性を考える。

問 コロナ禍での休校や学級閉鎖などの方針を明らかにするとともに教職員への定期的なPCR検査の実施・消毒スタッフ予算増・サーモグラフィカメラの導入・少人数学級の早期

実施でソーシャルディスタンスのとれる体制強化を。

答 休校になった折には、オンライン学習は実施可能。教職員の風邪症状等は速やかに医療機関にかかるよう指導。少人数学級においては、文科省の通知のとおり5年かけて進める。

問 文科省が体調の悪い生徒に抗原検査を現場に強要。これの対応は？

答 現場の過度な負担に繋がる事がないように体調不良の生徒は保護者に連絡して医療機関へつなぐようにする。



常に先を見据えた行政運営を行うべき



自由民主党
中田靖人



各学校のインターネット接続環境を見直すべき時期にきている

問 小学校は令和6年、中学校は令和7年に教科書改訂があり、クラウド方式のデジタル教科書導入が見込まれているが、各学校の接続環境をどのように再整備すべきと考えているのか？

答 ネットワークの最適化を図るため

の手法を検討し児童生徒がタブレット端末を最大限活用できるようなるべく早い時期に予算化し環境の再整備に努めていく。

教職員専用ICTポータルサイトについて

問 児童生徒学習用タブレット端末を有効活用すべく教職員専用のポータルサイトが開設されたが今後どのように活用し運用していくのか？

答 各校の取り組みやアイデア、課題など豊富な事例を市内教職員で共有していき、よりわかりやすい授業を提供する事に繋げて行く。

松原市無電柱化推進計画を早期に策定すべき

問 直近2年間で市道に電柱が約70本以上増えている。既設の電柱を減らしていくのは課題が山積だが、新設を増やさないとまだ容易と考える。計画策定によって電柱の数を増やさないと歩行者の安全確保や防災面、街の良好な景観に先々作用するはずだがどう考えているのか？

答 災害の激甚化、頻発化や歩道のバリアフリー化など無電柱化の必要も高まっている。関係各所と情報共有を行い、「松原市無電柱化計画」策定について積極的に研究していく。

拉致問題教育とSCについて



自由民主党
紀田崇



拉致問題理解のための教材アニメ「めぐみ」のタブレット端末を利用した学習について

問 現在は人権平和教育などで学校の体育館に集まって映画を見るなどは難しいと思うが、タブレット端末を有効に活用した学習もしていくべきだと思うがいかがか。

答 タブレット端末を利用してそれぞれが視聴することは可能である。児童生徒にとってより良い活用の仕方を考えていく。

問 拉致問題理解のための取り組みにもタブレット端末を利用した授業に取り組んでいただきたいが現状と今後についてお聞かせいただきたい。

答 児童生徒は主に中学校3年生の社会科の授業で拉致問題を学習しその解決に向けて取り組んでいく。今後は発達段階に応じて端末を活用し動画を視聴することを検討していく。

セーフコミュニティにおける審査についての経費削減について

問 ①他市では認証を取得するため海外の審査員とリモートで繋いでの審査をしている。②松原市においてはコロナ禍の中でもセーフコミュニティ（以下SC）は書面会議などを利用して滞りなく各対策委員会が機能している。以上の点より今後の経費削減のため、今後の松原市におけるSCの審査や再認証もリモートにすべきだと考えるがいかがお考えか。

答 原則は現地に入ってもらい直接本市の取り組みを見てもらう必要があると思う。来年度以降の取り組みはどうか現段階では分からないが認証センターとも今後話をして参りたいと考えている。

Q.個人質問てなあに？

A.議員から市への質問・提言です。

第3回定例会では、9月15・16・21日に13人の議員が個人質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

QRコードを読み取って
動画はスマホで!!



異常気象に対応した積極防災を進めよ！

問 松原市の水害に対する考え方や雨水整備の目標は？

答 府の計画と同様に10年に1度の大雨を想定し、1時間あたり約50ミリの雨量を安全かつ速やかに排除できる整備を進めている。

問 雨水管の整備が大変重要だが進捗状況は？

答 地域に降った雨水を河川等に配水する役割を担っており、中央環状線、大和高田線、堺港大堀線等の地下に整備しており整備はほぼ完了している。

問 ハザードマップを見れば浸水想定区域が分かる。いざという時は、身を守る行動をとってください。これ

だけでいいのか？その区域にピンポイントでもっと積極的な対策がとれないのか？

答 対策の一つとして、水路等の水位を下げる雨水取り込み施設の整備を進めており市内に42ヶ所完了。これにより増水時1秒間に約60tの雨水を下水道管に取り込める。

問 42ヶ所は何を元に計画した？

答 地形的に水がたまりやすい場所、市民からの情報や過去の整備実績の検証を踏まえて計画を立てた。

問 異常気象によって数十年に一度といわれる豪雨が、毎年発生し全国各地で被害をもたらしている。その備えは？

まつばら未来
河本晋一



答 ゲリラ豪雨などに対し、水路や施設の改修、維持などを行い、今後も十分注意しながら新たな整備もあわせて進めて行く。

問 本市は地理的に南河内でも最下流に位置しており、下水道整備だけに頼ることなくあらゆる観点で備えをしてもらいたい。

答 広域的な取り組みも大切。国や府ともしっかり連携を取っていく。

市民の願いに寄り添う市政へ!!

子ども医療費助成18才に拡充を

問 子どもの医療費助成、本市は中学卒業迄である。しかし、近隣自治体は18才迄と年齢を引き上げている。本市も子育て支援策として拡充すべき。拡充した場合の増加人数及び見込み額は？

答 増加人数は約3,000人。見込み額は約7,700万円。

問 医療費助成の拡充で経済的負担の軽減、受診抑制解消を図る為に市独自の軽減策と同時に窓口負担ゼロ対策も講じ、子育て支援策を

答 子ども医療費助成制度を国の制度として創設されるよう要望する。

安心の介護保険制度へ

問 第8期の介護保険料が決まり、510円の引き上げで6,550円となり、府下で9番目に高い保険料。コロナ禍の中、収入減少者の特例減免の実施状況、また介護施設・事業所の経営実態及び介護従事者の実態はどうか。

答 227件で1625万円である。コロナ禍においても介護サービスの利用は増加傾向にあり、経営状況悪化により閉所した事業所はないと聞いている。また、介護従事者へ優先的にワクチン接種を行い、大阪府によるPCR検査体制が構築された。

日本共産党
野口真知子



問 本年度8月より年金収入120万円を超える世帯を対象に施設利用者の負担が月々2倍に引き上げられた。その内容について問う。

答 在宅で暮らす方との公平性を図る為、収入や預貯金額に応じ食費の負担限度額が見直された。

(要望) 高齢者の負担能力を超えている介護保険料について抑制を!



松原市の観光について

大阪維新の会
大河内達矢



問 魅力を掘り起こすことについてこれまでの取り組みは？
答 歴史文化の魅力に加え、地場産業や特産品の魅力を掘り起こしてきた。その魅力をふるさと寄付金の返礼品にフィードバックすること及び観光協会による松原よろしおあがり旅を実施することで、さらに多くの方々に本市の魅力を知っていただく取り組みを行なった。

問 魅力を掘り起こすことより、創り出す方に重点を置くべきでは？
答 創り出すことは次のステップとしては考えている。他市町村とも協力しながら新しいものを創っていききたいと思う。
問 市外へのPRについて、これまでの取り組みは？
答 まず本市の知名度の向上が必要だと考えている。インフルエンサーの発信力を活かしてPRしてきた。
問 インターネット社会においてネット検索の上位に松原市の魅力が上がってこないことから、PRは市外では

なく市内にするべきでは？
答 市内の事業者さんの宣伝も兼ねているので、ある一定は続けていきたいと考えている。
問 魅力創出のアイデアについて、今後のお考えは？
答 東京2020スケートボード女子ストリートでの金メダル獲得及びこの秋オープンするセブンパーク天美を活用して、新たな魅力を創っていききたいと考えている。
問 スケートパークにメディアアートを取り入れてみては？
答 立地によりできるできないがあるが、研究していく。

未来を拓く松原市の展望について！

公明党
河内徹



問 セブンパーク天美オープンに伴う今後のビジョン及び、経済効果やにぎわいの仕組みについて問う。
答 経済効果について、テナントが200店舗、施設全体での雇用が3,000人、土地に係る固定資産税が年約4,600万円、建物に係る固定資産税等の収収が年間1億5千万円増加する。にぎわいの仕組みについても連携し、市内外の来客者に対し本市の魅力をアピールしていく。
問 コロナ禍での新たな経営支援について問う。
答 松原商工会議所との情報共有を図り、新型コロナウイルス感染症の影

響が長引く状況において、経営者に寄り添った施策をスピード感を持って取り組んでいく。
問 年間を通して利用できる市民プールの新たな取り組みについて問う。
答 営業をしていない期間についても指定管理者と有効活用できるよう検討をしてきた。更なる協議を重ね市民の皆様に喜んでいただける施設となるよう取り組んでいく。
問 地域活性化に伴う市内高速道路高架下の土地活用及び若林地域の活性化について問う。
答 本市では、高架下の未利用地を有効に活用し、スポーツパークまつば

らや大塚地区のグラウンドゴルフ場の整備を行ってきた。また、未利用地の高架下については積極的に取り組んでいく。若林地域の活性化については地元町会と意見交換を行い進めていく。
問 大塚運動広場整備について問う。
答 民間の意見も取り入れながら着実に進めていく。

本市のコロナ対策と子どもたちへの安全対策



大阪維新の会
鍋谷 悟



問 高齢者のワクチン接種率は90%を超えているが近頃は若者の感染者が増えてきている。本市では若い年代へワクチン接種を促しているか？
答 保健センターにおいて日曜日など働く若い世代が接種しやすい体制に取り組んでいく。
松原市独自の取り組みについて
問 配食サービスを実施していると聞

いているがどういった方へのサービスで内容、方法も教えてほしい。
答 陽性者には大阪府がサービスをしているが、濃厚接触者へのサービスを松原市独自でスタートした。自宅に届ける仕組みで外出制限中も食事を心配せずに治療できる。
第6波に備えた準備は？
問 現在は感染者数が減少傾向だが、第6波を想定しておくべきと考えますか？
答 高い予防効果が期待されるワクチン接種を、学生や子育て世代の方を中心に進めることが第一と考える。
新型コロナウイルス感染症への小中学校での対策について

問 他市では、校内入口にサーモグラフィカメラを設置し、生徒の机にアクリル板を設置しているが松原市ではどのような対策をしているか？
答 本市では8月30日の始業式から一定期間を午前中授業とした。さらに感染者や濃厚接触者が増加した場合に備え臨時休校する際の基準を明確に保護者に示している。
オンライン授業の準備について
問 オンライン環境に子どもたちが早く慣れるように、毎日1時間でも自宅に持ち帰り授業はできないか？
答 今後は子どもたちが端末の活用を進めていく中で、持ち帰る頻度も上がっていくものと考えます。

さまざまな方々に寄り添う施策を！

公明党
依田真美子



障がい児への支援
問 記録ノートの今後の進捗は？
答 H31年に松原版ネウボラを立ち上げ、担当部署を福祉部に一元化し切れ目のない支援を実施。その中で課題を早期発見し関係機関と連携してきた。
問 支援が必要な子の人数の推移は？
答 小中学校合わせてH29年度は77学級。R3年度は96学級に増加。
問 サポートカードとは？
答 名刺サイズの大きさで、障がいの特性や必要な配慮を書き込み困った時に周囲の方に提示するもの。

災害時における障がい者支援
問 防災に関する障がい別のハンドブックがあれば分かりやすいのでは？
答 福祉部局と情報共有し当事者の方も含め周知啓発を考えていく。
市民ボランティアのあり方
問 市民活動サポートサロンでのボランティア団体への支援は？
答 作業スペースの貸出や活動に役立つ情報提供、相談に応じている。
問 何か役立つ活動がしたいと思う方を団体に繋ぐ取り組みは？
答 社会福祉協議会と合同で開催するボランティアフェスタや市民サポートサロンにて活動紹介等の啓発活動を行っている。

高齢者施策
問 認知症が疑われてから支援する以前に予防していく視点は？
答 介護予防教室「こころと体のはつらつ教室」で脳の活性化を進めている。
問 軽度認知障害の有無を電話質問で判別できる「頭の健康チェック」の手法を取り入れることは？
答 費用対効果を含め研究していく。

市民の声は届いている？実態に合った対策を



大阪維新の会
平野良子



新型コロナ自宅療養者支援を！
問 いつでも自宅療養者の危機を救えるような体制（健康状態の確認や、食料や生活必需品の買い物やゴミ出しの代行、保健師や救急隊と連携した症状急変時の救急搬送ができる体制）づくりを、実態の把握とともに早急に進めたい。第6波では困る人が1人も出ないよう支援の体

制を作るのが市の責任。自宅療養者への支援に大阪府の手が回らなくなる事も想定して、今以上の感染拡大に今すぐ備えるべきだ。
答 自宅療養者の実態は把握できていない。今後、実態の把握につとめ必要な支援策の検討をする。
自宅療養者の情報把握を！
問 生活面の支援や災害発生時の避難行動や支援の面でも自宅療養者に関する氏名、住所などの情報が必要だが、市は把握していない。それがないと市民を守る上でできないことが多すぎる。大阪府に強く要望しすぐに情報をもらうべきだ。
答 現段階で市として自宅療養者の情

報は把握できていない。大阪府に対して情報の提供を求めていく。
高齢者虐待の対応力向上を！
問 介護施設での虐待を心配する家族が増えている。相談窓口は問題を解決するためにあるが十分対応しきれていないようだ。複雑化、多様化する相談内容に対応できるよう、職員だけではなく外部の専門家（弁護士、社会福祉士）を活用して体制強化をすべきではないか。
答 大阪府で実施している「専門家チーム」の活用も含め専門家活用の効果から調査する。



人にやさしいまちづくりを！！

公明党
三重松清子



新型コロナ感染症対策について
問 本市におけるワクチン接種状況と今後の予定について
答 全国や大阪府下の中でも早いスピードで実施。今後は若年層等への接種に向け、保健センターで休日の集団接種を検討。
問 教育現場等におけるコロナ対策
答 本人を含め、同居家族等の体調管理の徹底と体調不良時は医療機関へ受診し登園、登校を控えるよう協力依頼。保健所と緊密な連携を図っている。
子育て支援について
問 「医療的ケア児支援法」施行に伴う本市の取り組みについて

答 市の責務が明確化された。サービスの情報提供や相談支援、関係機関との連携強化を図っていく。
問 「軟骨伝導補聴器」の助成を！
答 新しいタイプの補聴器。難聴児を含め障がい児が安心安全に暮らせるよう調査研究していく。
問 子ども医療費の年齢拡充を！
答 国の制度として創設されるよう要望していく。
問 産後・死産を経験した女性への心理社会的支援の体制整備を
答 子育て世代包括支援センターで支援を実施。きめ細やかな支援を心掛けていく。
問 地域活性化に貢献した企業版ふるさと納税、本市の取り組みは？

答 地方創生の取組みを加速させるためにも活用について検討する。
問 IP網移行に伴う高齢者の緊急通報装置の変更内容について
答 アナログ回線に加え、デジタル回線を追加し、多くの方に利用頂き、さらに高齢者の見守り体制を充実させ、安心安全な生活支援をしていく。
(要望) 携帯電話についても取り組みを。

市民の命を守る市政を！

日本共産党
植松栄次



問 コロナ禍の今、市民病院を残していたらもっとましな対策ができたのでは？再開できないのか？とのご意見を聞く機会が増えている。パンデミックと言われるコロナ禍の今、澤井市長は以前「市民病院を廃院して松原の医療水準は良くなった」と、仰っていたが、その考えは今も変わらないか？

答 小児救急医療について、松原市医師会の連携のもと、阪南中央病院が担うほか、松原徳洲会病院、南河内北部3市による休日急病診療事業を実施している。また、2次救急医療では南河内9市町村による南河内圏域2次救急医療体制の構築や、救急

安心センター大阪への参画など、市民が必要な医療を受けられる体制を構築している。

問 コロナ禍により、対策業務が増え、受診抑制もあり経済的に苦しくなっている民間病院。とりわけ、救急医療実施5病院への医療スタッフ増員などを目的に経済的支援を増やせないか？

答 救急告示医療機関の水道料金の免除や年末年始診療医療機関支援金など市独自の支援を行ってきた。

問 新型コロナウイルス感染で家庭内の感染が多発している。保護者が陽性で子どもが陰性の家庭などにはどのような支援をしているのか？

答 子ども家庭センターでの看護が想定される。また、市独自の施策として、濃厚接触者で陰性の方へ配食サービスを実施している。

問 松原市として具体的な支援はないようなので、今後検討していただくとともに、他の自治体独自の生活支援を教えてください。

答 生活食料品や日用品の配送を行っている把握している。

市民協働で脱炭素社会の実現を目指そう！

自由民主党
篠本雄嗣



問 地球温暖化によって着実に環境悪化が進んでいる。日本を含め、世界中の至る所で大規模な災害が人類の生命や財産を脅かしている。日本は2050年の脱炭素社会の実現に向け動き始めた。松原市役所においても温暖化対策実行計画に基づき、CO2削減行動を以前から推進されているが、次世代を大規模災害から守るには、残念ながら目標から程遠い現状。削減目標を達成する為に市民・事業者と協働で強力に進めなければ到底なしえない。市の見解と今後の方策を問う。

答 これまで省エネの推進や再生エネの導入、資源循環の促進をしてきた

が、ご指摘の通り今まで以上に進めなくてはならない。市民に脱炭素社会の実現に向けた行動に移して貰う方策を調査研究したい。

問 太陽光パネル設置後の電気代半額補助制度や市独自の環境エコポイント制度、市内事業者への環境配慮設備投資に対する補助、奈良市月ヶ瀬でのバイオマス発電設備建設の検討、庁内ペーパーレス会議の更なる推進、フランスの「黄色いベスト運動」に端を発した気候変動対策を議論し、市へ政策を提言する市民参加型の「気候市民会議」の実施、海洋プラスチック排出抑制とリサイクルの意識向上並びに有価物として売却益を

地域に還元されるペットボトルの「水平リサイクル」の導入等を是非、研究・実施して貰いたいがかか。

答 色々と提案を頂いた中で、取り組める所からやっていきたい。仰る通り事業者や市民を巻き込まないと効果は得られないので、そういったことを踏まえた上で取り組みに力を入れていきたい。

12月定例会の予定

スマホで傍聴▷▷



日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30	12/1	2	3	4
	本会議 初日					
5	6	7	8	9	10	11
	本会議 個人質問					
12	13	14	15	16	17	18
	常任委員会 福祉文教 総務建設				本会議 最終日	

ホームページでは、本会議等のライブ中継・録画配信、議案の審議結果等の情報を掲載しています。議会の傍聴については新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から現在中止しています。

編集委員 平野良子 篠本雄嗣 福嶋光広 松井育人 依田眞美子
(表紙写真：大河内達矢)



松原市議会が “マニフェスト大賞”に ノミネートされました！

応募のタイトル

制作体制のシフトと市民アンケートの実施で「市民と議員がつくる議会だより」を目指す！
議会だより編集委員会の取り組み

今回で16回を迎えたマニフェスト大賞（主催マニフェスト大賞実行委員会）の優秀賞候補として、松原市議会議会だより編集委員会がノミネートされました。全体で2730件の応募があり、そのうち165件が優秀賞候補として選出されました。

マニフェスト大賞とは？

地方自治体の議会・首長等や地域主権を支える市民等の優れた活動を募集して表彰し、政策本位の政治を推進するもの。